

医療の安全	3年・後期	1単位8コマ	教授 石久保 雅浩
科目カテゴリー	看護の統合	科目ナンバリング	34111123

### 1. 授業のねらい・概要

医療安全活動推進の基本的な考え方、ヒューマンエラーとヒューマンエラー防止策や危険予知活動、インシデントレポートの活用など実習場面や看護の現場で活用できる内容を学習する。

### 2. 学修の到達目標

1. 医療安全についての概要を知り医療安全を学ぶ意味を説明できる。(D-2)
2. 医療現場で起こりやすい医療事故について危険を予知し、対策を立案できる。(D-2)
3. 医療事故発生のメカニズムと事故後の対応について説明できる。(D-2)
4. 医療事故防止のためのコミュニケーションスキルについて説明できる。(D-2)
5. 国際的な医療安全の動向や医療安全のマネジメントについて理解できる。(D-2)

### 3. 授業の進め方

講義と演習を中心に授業を進める。

### 4. 授業計画（講義・演習）

回	授業内容	授業形態	事前事後学修（学修課題）	担当
1	医療安全の歴史と医療、看護を取り巻く状況	講義	予習：医療安全の歴史や医療安全対策について調べまとめる 復習：医療や看護における医療安全対策についてまとめる	石久保雅浩
2	医療安全に関する最近の動向・考え方	講義	予習：近年の医療安全に関する動向について調べまとめる 復習：近年の医療安全推進の方策についてまとめる	石久保
3	医療安全のマネジメント	講義	予習：医療事故・インシデントレポートについて調べまとめる 復習：医療事故・インシデントレポートの分析と活用についてまとめる	石久保
4	実習における医療安全とは	講義	予習：自身の経験でヒヤリハットしたことを1例まとめる 復習：事例を振り返り、再発予防策をまとめる	石久保
5	ヒューマンエラー 演習・グループワーク	講義	予習：ヒューマンエラーの事例を調べまとめる 復習：ヒューマンエラー防止策についてまとめる	石久保
6	ヒューマンエラー防止策 演習・グループワーク 問題解決4ラウンド法	講義・演習	予習：事例をもとに4ラウンドについて調べる 復習：今日の事例を振り返り、再発予防策をまとめる	石久保
7	ヒューマンエラー防止策 医療事故の種類と事故後の対応	講義	予習：前回の事例を4ラウンドまで振り返る 復習：今日の事例を振り返り、事故後の対応についてまとめる	石久保
8	リスクマネジメント論まとめ	講義	予習：リスクマネジメント論で学んだことや気づいたことを5項目まとめてくる 復習：リスクマネジメント論の学修の到達目標に沿って自己評価する	石久保

## 5. 成績評価の方法・基準

筆記試験（受験資格は3分の2以上の出席をした者）100%で評価する。

## 6. テキスト・参考文献

教科書：小林美亜編集, 医療安全改訂2版, 学研

参考書：随時紹介する。

## 7. 準備学習に必要な時間, 又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

シラバスの範囲をみて, 関連するテキストで予習・復習して望むこと。予習・復習の必要時間は各自で考え十分に実施すること。最低1時間以上目安。

## 8. 受講上の留意事項

シラバス該当範囲の知識に関して十分に準備して臨むこと。

## 9. 課題に対するフィードバックの方法

指示した課題は教員が内容をチェックする。内容の不備なものは再提出を求める。

定期試験の解答は試験後口頭でフィードバックする。

## 10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり, 修得できない場合進級不可となる。

## 11. 該当する本授業は, 以下の実務経験を活かして実施される

科目責任者は10年以上の臨床経験がある。また, 日本医師会「医療安全推進者」資格を持つ。医療機関における看護師としての実務経験を活かして, 講義を行う。